



## FSC® プロジェクト認証

この数年で FSC 認証丸太や FSC 認証建材の供給量は著しく増加しています。しかし、FSC 認証材の使用を仕様書に入れるよう求める段階になると、多くの場合に不確定要素があるために見送られてしまいます。またプロジェクト管理者は FSC 認証木材が供給されていることをほぼ確信しているケースが多くあります。しかし、このようなものの多くは、建築・建設請負業者が FSC CoC 認証を持たず、供給される木材の検証を行っていないため、FSC 商標を用いて広告宣伝することができない状況です。

建設業界はどうしても複雑な商流であることが多く、納期も多くの場合余裕がありません。作業場所も様々で、複数の請負業者や孫請け業者が関わることも少なくありません。

このような状況に対応するために、仕様書に FSC の入ったプロジェクトに関わったメンバーと認証機関の協力の下でプロジェクト認証のための CoC 規格が策定されました。この規格は新規に建てられる建築物、リノベーション、建設工事などはもちろん、展示会や祭事などにも適用できます。

### プロジェクト認証とは

プロジェクト管理者(組織内から選出しても外部から雇ってもよい)が、認証機関と連絡を取り、プロジェクトに関わるすべての請負業者による FSC 認証材の購入関連伝票を照合、検証するための仕組みを作ります。通常の CoC 認証同様、関係するすべての人員が次の要求事項について教育訓練される必要があります：

- FSC 認証材の特定方法(見分け方)
- FSC 認証取得供給者のみからの調達
- 供給された木材が FSC 認証木材であるか確認する方法
- もし非認証材が届いてしまった場合にどうするか。

プロジェクト認証の 2 つの選択肢：

- **全体認証:** プロジェクト全体で使用される木材のうち、50%以上を「FSC100%」または「FSC ミックス」または「ポストコンシューマー回収原材料」で調達し、残りは「管理木材」(下記参照)としたものです。
- **部分認証:** 言及されている部分のみが FSC 認証であるというものです(例：構造材)。すべての広告媒体においてどの部分が認証対象であるか明確にして下さい。全体認証のような認証材使用割合の規定はありません。最初から部分認証を目指す場合もあれば、全体認証を目指して結果的に部分認証になる場合もあります。

プロジェクト進行中、主な請負業者は現場の看板やバナー等に FSC ロゴを使用した広告宣伝、其他媒体での宣伝ができます。この時点ではプロジェクト認証申請者としての番号を与えられています。プロジェクト認証取得時には、すべての FSC 商標の使用を用いたプロジェクトの広告宣伝が認められるようになります。

通常の CoC 認証は 5 年の有効期限を持ちますが、プロジェクト認証の場合は、認証書に発行年が記載されます。大規模なリノベーションは新規建築物とみなされる場合があります。

### FSC による木材と木質繊維の分類方法

- **FSC 100%:** FSC 認証森林由来の木材
- **FSC ミックス:** 次のものが混在している：FSC 認証森林由来の木材、ポストコンシューマー回収原材料、管理木材
- **FSC リサイクル**
- **その他の回収原材料**
- **FSC 管理木材:** 合法性が確認された供給源であり、社会的な摩擦を抱えておらず、遺伝子組換えでなく、拡大造林のために伐採された自然林由来でなく、高い保護価値を有する地域からの伐採でないことが評価された木材。FSC 以外の森林認証制度の木材を含むが、自動的に管理木材となるわけではない。



## プロジェクト認証事例

イギリスの建設会社である **Wates** は、2009 年以降すべてのマークス&スペンサーの店舗をプロジェクト認証すると公約し、現在までに 10 店舗でプロジェクト認証を取得しています。



**M&S Cambridge (TT-PRO-003267)** と **M&S East Kilbride (TT-PRO- 003268)** は共に全体プロジェクト認証を取得しています。この認証取得にあたり、マークス&スペンサーおよび認証機関である **BM Trada** と協力しながら、**Wates** の FSC プロジェクト管理者は FSC ガイドラインに従ったマニュアルと標準作業手順書を整備し、関係者への教育訓練を実施しました。

2010 年には、マークス&スペンサーが主導し、すべての二次供給者に FSC 認証を取得するよう働きかけました。**Wates** はすぐに一連のワークショップを開催し、供給者に対してサプライチェーンに関する教育訓練を行い、**BM Trada** による FSC 認証審査に合格できるよう準備をしました。

2010 年 11 月には **Wates** のサプライチェーン全体が FSC 認証を取得しました。これによりマークス&スペンサーのプロジェクトに関して **Wates** は CoC の完全なつながりを実現しました。

Forest Stewardship Council®

United Kingdom 作成

FSC ジャパン仮訳



かつて自然との共生ができていた時代の伝統的な漁船を再び建造し、海洋資源の持続可能な利用について普及啓発するため、

WWF ジャパンでは石垣島の白保の海でかつて使われていた伝統漁船「サバニ」を蘇らせました。

このサバニ船は FSC の木材を使って作られ、国内の FSC プロジェクト認証第一号となりました。

このサバニ船は世界的に貴重な白保のサンゴ礁を保全するための特別展においても展示されました (SA-PRO-001646)。



部分認証の例はロンドンのウッド通りにある商業ビルで見つけることができます。

2007 年にこのビルは、内装材の一部に FSC 認証材を使用し、ドアなどを対象に FSC 部分プロジェクト認証を取得しました。



世界で一番最初にプロジェクト認証を取得したのは、ロンドンにあるこの 5 階建ての木造集合住宅です。2006 年のことでした (TT-PRO-002236)。

この集合住宅の木材にはすべて FSC 認証材が使用されました。施工を行なった **Hollybrook Home** の監督である **Andy Suttle** 氏は彼の会社が成し遂げたことを誇りに思い、次のように述べています。「集合住宅を認証したことによって、国内のみならず海外からも大変な関心を持たれました」。

認証されたこと自体も素晴らしいことですが、更にプロジェクト全体を納期よりも早く、予算内で完了させたことは同様に素晴らしい結果です。

写真の著作権 : Wates, WWF, Hollybrook Homes